

# おち町

№ 145

2023 (R5) 8/1  
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN

ぼくも  
出たいなあ  
7/8 (3面参照)

## 6月定例会

2P

議会見学感想文

5P

医療費自己負担分の助成を18歳まで拡充  
(条例の一部改正)

7P

少人数集落の飲料水確保などを7人が問う (一般質問)

2 議会見学感想文

4 議案質疑  
特別番組制作など

5 こんなことが決まったぜよ  
医療費自己負担分の  
助成を18歳まで拡充など

7 一般質問7人が問う  
少人数集落の  
飲料水確保など

15 広域議会

16 議会ですこんにちは  
連載：Active Woman⑩

今号の表紙



7月8日に保幼合同の夕涼み会が開催されました。

# 中学生が 議会を見学



6月定例会は、9日から13日まで開き、越知町福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例〔5面に関連記事〕、5年度一般会計補正予算など8件と、税条例の一部改正など専決処分4件を可決・承認し、農業委員会委員、人権擁護委員など人事案件11件を同意しました。  
一般質問は7人が登壇し、少人数集落の飲料水確保などについて執行部の考えをたどりました。

### 一般質問の内容や学んだこと・質問したいこと(抜粋)

議員の人たちは、越知町をより良くするためにいろいろな案を出し、住民が気持ちよく越知町に住めるためにいろいろな取り組みや工夫をされていて、すごいなと思いました。 細川 凛香

越知町を未来に残すために、私もできることから始めてみようと思いました。 岡林 万央

議会の内容で、越知町は少子高齢化が進まないようにするために、いろいろな取り組みを行っているということを知ることができました。

私は、議会で越知町が観光客を集めるために行なっている取り組みについて質問したいと思いました。 堅田 心結

6月12日に越知中学校2年生19人が一般質問を見学しました。  
議会見学の感想文の一部を紹介します。

一般会計補正

企画課

特別番組の内容は

岡林 越知町特別番組制作の内容は。

横倉山の四季

國貞企画課長 今の技術を駆使した横倉山の四季折々の映像を残していきたい。

完成予定は

6年6月頃

國貞企画課長 1年を通しての撮影を考えているので、6年6月頃の完成を予定している。



仁淀川に映る横倉山

草刈り機の種類は

森下 草刈り機148万8千円、種類の説明と、どこで使われるのか。

ラジコン式草刈り機

國貞企画課長 ラジコン式の草刈り機で集落支援員が野老山地区の共同作業で実験的に使用するが、空いていれば、他の地区にも貸し出しができる。

環境水道課

給水加入は

武智 谷ノ内地区給水施設整備工事は加入がうまくいっているのか。

地元と協議

箭野環境水道課長 谷ノ内は西地区、東地区で別々の水源で施設を有していたが、東地区が維持管理に苦慮する状況となったため、谷ノ内全体の問題として要望があり統合するもの。地元と協議し、問題解決に努める。

建設課

購入目的は

武智 チェーンソー購入目的は。

作業班

岡田建設課長 作業班が使用するものであり、大雪時の木の垂れ下がりがなどの支障木を切るためのものである。

補償などの内容は

岡林 用地費と補償及び賠償金の内容は。

教育委員会

需用費の内容は

市原 需用費20万6千円の内容は。

冷却タオル配布

大原教育次長 小学生と中学生に配布予定の冷却タオルの予算である。

補助金の内容は

上岡 学力向上対策補助金の内容は。

教員の研修補助金

大原教育次長 小学校の教員が研修を受けるための補助金である。



道にかぶさった倒木

# 医療費自己負担分の助成を18歳まで拡充

条例の一部改正

住民課

越知町福祉医療費助成に関する条例

子育て世帯の経済的負担軽減のため、医療費自己負担分の助成を18歳まで拡充する。

《賛成・全員》

質疑

何人増えるか

山橋 医療費無償化を18歳までに引き上げたら何人増えるか。

100人

小松住民課長 本町の16歳～18歳までの人口は106人となる見込みだが、この乳幼児の福祉医療費より優先する医療制度を利用する人を想定し、100人分を計上している。

《賛成・全員》

専決処分

税務課

税条例

関係法令が改正され、新型コロナウイルス感染症などを背景とした半導体不足などの状況を踏まえ、異例の措置として、現行の環境性能割の税率区分を5年12月まで据え置くなどの改正をする。

《承認・全員》

## 越知町福祉医療費助成制度(乳幼児等医療費分)

	対象年齢
令和5年9月まで	0歳から15歳 (15歳になってはじめての3月31日まで)
令和5年10月から	0歳から18歳 (18歳になってはじめての3月31日まで)

助成対象となるには申請手続きが必要です。該当する方には7月末までに個別に案内文書を送付します。

案内文書が届かない方は越知町住民課までご連絡ください。

越知町住民課 乳幼児等医療係 TEL 0889-26-1115

教育委員会

越知町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

関係法令が改正され、利用乳幼児の安全確保を図るため、安全計画を策定しなければならないなどの改正をする。

《賛成・全員》

越知町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

関係法令が改正され、利用児童の安全確保を図るため、安全計画を策定しなければならないなどの改正をする。

《賛成・全員》

越知町子ども子育て会議条例

関係法令が改正されたことに伴い、条例中の引用箇所を改正する。

《賛成・全員》

国保税課税限度額引き上げ

関係法令が改正され、後期高齢者支援金等課税限度額を20万円から22万円に引き上げるなどの改正をする。

《承認・全員》

こんなことが決まったぜよ

税務課

4年度一般会計補正

地方交付税等歳入の確定により財源調整を行い、財政調整基金元金積立金へ4515万円追加補正し、総額を52億4802万円とする。

《承認・全員》

保健福祉課

5年度一般会計補正

新型コロナウイルス予防接種の実施期間が6年3月31日まで延長されることとなり、5年5月8日からの春接種に対応するための関連予算1414万円を追加補正し、総額を45億8285万円とする。

《承認・全員》

人事

○人権擁護委員候補者の推薦

推薦 箭野 久美(再)越知甲



任期は、令和8年9月30日まで

《同意・全員》

○農業委員会委員の任命

同意

須内 啓次(再)柴尾 和田 昌夫(再)横島北 箭野 正昭(再)今成 岡林富士男(再)浅尾 吉田由太郎(再)野老山 大原 典子(再)越知甲 橋詰 節(再)今成 小崎富二男(新)横島東 大原 糸代(新)越知甲 片岡 健二(新)越知甲 任期は、令和8年7月19日まで

《同意・全員》

5年度 補正予算

会計名	補正額	総額	賛否
一般会計	5億8859万円	51億7144万円	賛成全員
介護保険事業特別会計	14万円	10億6033万円	
横倉山自然の森博物館事業特別会計	28万円	2982万円	

意見書

核兵器廃絶のため、日本政府の積極的役割を求める意見書

提出者 市原静子 議員

広島と長崎にアメリカの原子爆弾が投下されてから72年を経た2017年7月7日、歴史的な核兵器禁止条約が採択されました。条約は、核兵器について破滅的な結末をもたらす非人道的な兵器であり、国連憲章、国際法、国際人道法、国際人権法に反するものです。核兵器はいまや不道德であるだけでなく、歴史上初めて明文上も違法なものとなりました。条約は、開発、生産、実験、製造、取得、保有、貯蔵、使用とその威嚇にいたる

まで、核兵器に関わるあらゆる活動を禁止し、「抜け穴」を許さないものとなっております。

また条約は、核保有国の条約への参加の道を規定するなど核兵器完全廃絶への枠組みを示しています。

同時に、被爆者や核実験被害者への援助を行う責任も明記され、被爆国、被害国の国民の切望に応えるものとなっております。

このように、核兵器禁止条約は、被爆者とともに私たち日本国民が長年にわたり熱望してきた核兵器完全廃絶につながる画期的なものです。

2017年9月20日、核兵器禁止条約への調印・批准・参加が開始されて以降、国際政治でも各国でも、前向きな変化が生まれています。

同条約は2020年10月24日、国連軍縮週間初日に批准国が50カ国となったことにより202

1年1月22日に発効しました。2023年1月9日現在、核兵器禁止条約に署名した国は92カ国、批准した国は68カ国となっております。

しかし、昨年2月24日、ロシアのウクライナ侵攻が始まり、激化していく中で、軍事的圧力が緊迫し、日本でも戦争前夜のような様相を帯びてきました。

そういう状況であるからこそ、なお核兵器のない世界の実現が強く求められます。

「唯一の戦争被爆国」として核兵器全面禁止のために努力する証しとして、「核兵器廃絶のため、日本政府の積極的役割を果たすことを求める意見書」を提出します。

提出先 内閣総理大臣、外務大臣

《賛成・全員》

一般質問7人登壇

ズバリ!!

町政を問う



一般質問席

6月定例会は7人が一般質問を行いました。発言内容は紙面の都合で要約していますので、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。なお、全文を記載した会議録は、議会事務局と町のホームページ(<http://www.town.ochi.lg.jp>)をご覧ください。

武智 龍・・・ 8ページ



- ① 町長の政治姿勢
  - ・5年度の施政方針は
- ② 農作業の人員確保支援
  - ・滞在費などの支援は
- ③ 利用料見直し
  - ・町民バスの利用料見直し

小田範博・・・ 9ページ



- ① 横島集落活動センター周辺の整備
  - ・安心・安全に進入できるようにするべきでは
  - ・駐車場整備と進入路の舗装ができないか
  - ・一時的な駐車場を
- ② 道路・河川行政
  - ・5年度の予算と事業内容は

箭野久美・・・ 10ページ



- ① 多様性を尊重し差別のない社会へ
  - ・差別のない社会を目指す教育の推進は
  - ・制度の研究は
- ② 減災対策
  - ・防災士資格取得をアピールしては
  - ・ローリングストック

岡林 学・・・ 11ページ



- ① 少人数集落の飲料水確保
  - ・材料費などのさらなる援助は
  - ・補助の内容は
  - ・手続きは
- ② 福祉支援
  - ・家庭ごみ戸別収集を

小田壮一・・・ 12ページ



- ① デジタルサービスの推進
  - ・スマホ機能利活用の取り組みが必要では
- ② 図書館
  - ・協議会を設置すべきでは
- ③ 情報発信
  - ・管理強化が必要では

上岡千世子・・・ 13ページ



- ① 水源地の濁水対策
  - ・水確保に手だてを
- ② 農業行政
  - ・計画は
- ③ 教育問題
  - ・教職員の長時間労働をどう考えるか

市原静子・・・ 14ページ



- ① デジタル推進委員
  - ・町の認識と対応は
- ② 引きこもり支援
  - ・町の支援と今後の対応は
- ③ 高齢運転者標識
  - ・思いやり運転の啓発を



武智 龍 議員

**問** 今回は中学生が見学に来ている。議場で町長の考えを聞ける良いチャンスと思う。5年度の施政方針は。

**小田町長** 人が集まりにぎわいのある町づくりをめざし、国や県との連携を深化させ、事業の磨き上げをして新たな挑戦をしたい。

特に、子育て支援と教育力向上に力を入れ、6年4月からの幼保連携型認定こども園への移行に向け、幼児期からの支援や子育て世帯の負担軽減のため、医療費の自己負担無料となる助成を18歳まで拡充する。

遠方から雇うと宿泊する場所や費用負担などの課題があり、これらをクリアすれば産業振興につながるが、滞在費などの支援はできないか。

**武智産業課長** 今回の雇用状況調査で生産者22人中、17〜18人が作業員を雇用している。

高知市や香南市など遠方からも雇用しており、簡易トイレの設置や交通・宿泊費など雇用条件を整える必要がある。引き続き、労働力確保対策と現場環境改善について、関係機関と検討したい。

## 町長の政治姿勢

### 5年度の施政方針は

#### 医療費の自己負担無料を18歳まで 町長

**問** サンショウ農家は、収穫時の人手確保に四苦八苦している。

#### 農作業の人員確保支援

**滞在費などの支援は**



サンショウの青実

#### 利用料金見直し

**町民バスの利用料金見直し**

**問** 町民バスの利用料を同一料金にできないか。

慎重に検討する

**井上総務課長** 今後、地域公共交通会議で慎重に検討したい。

#### その他の質問

**問** 少子化対策は待ったなしだ。

若者の定住対策を充実させないか。

**小田町長** 空き家を中間管理住宅として、活用するための予算を計上している。

**問** 飼い猫以外の不妊手術をする人はいないため、増え続ける猫に地域の人は困っている。

動物愛護活動はコミュニケーションのツールになるが、地域の方々に協力していただけるような支援制度はできないか。

**箭野環境水道課長** 猫は駆除目的で捕獲できず対応に限りがある。

地域猫活動に対する制度や活動内容、効果などを研究したい。

## 横畠集落活動センター周辺の整備

### 安心・安全に進入できるようにするべきでは

拡幅が可能な検討したい

企画課長



拡幅が望まれる進入路

検討したい

**國貞企画課長** 駐車場の状況も把握している。

関係者の意見を聞き場所や舗装の仕方などを検討したい。

#### 一時的な駐車場を

**問** コロナが5類に移行したことで、これから利用者が増えてくると思われるが、早急に対応できない状況であれば隣接する町道の一部に白線を入れ、一時的な駐車場にし、その間に検討しては。

警察と再度協議

**國貞企画課長** 過去に佐川警察署と協議をした経緯があるが、再度協議をして便利な駐車スペースができないか検討したい。

## 道路・河川行政

### 5年度の予算と事業内容は

#### 補償物件調査と用地測量 建設課長

ス庄付近約140m区間の補償物件調査の予定で、予算は1000万円となっている。

柳瀬川河川改修工事は、4年度繰越工事で、事業費は4000万円、仁淀川との合流地点の土砂撤去用の道路を設置し、予算の範囲内で河川内の土砂を撤去する予定である。5年度事業は、1000万円の予算で左岸側の用地測量と買収に着手する予定である。

**問** 工事予定区間の用地取得は完了しているか。

**岡田建設課長** 未買収が残っており、粘り強く交渉していくと聞いている。

**問** 地元並びに関係者は、一日でも早い完成を望んでいるが、今後県との対応は。

**小田町長** 両工事とも今まで同様に要望していく。



阿野久美 議員

## 多様性を尊重し差別のない社会へ

### 差別のない社会を目指す教育の推進は

理解を深めていく必要がある 教育長

**問** 世界中また日本においても少なくない種類の差別が存在している。その中で、性的マイノリティーといわれるLGBTQの人々への差別をなくしていくには、学校現場において多様性について学ぶことは必要と考

える。  
**小中学校において、多様性を尊重し差別のない社会を目指す教育を推進する考えは。**

**織田教育長** 多様性のある社会の実現に向けて人権課題の一つとして、学校現場も含め町全体で人権問題啓発担当の住民課や国・県などの関係機関と連携し、理解を深めていく必要があると考える。

**制度の研究は**  
**問** パートナーシップ、ファミリーシップ制度を研究し検討しているか。

進めていきたい

**小松住民課長** 国や県、他市町村また関係団体の取り組みを調査考察する必要があるので、研究を進めていきたいと考えている。

**LGBTQ**

「多様な性」を示すもの

- L・レズビアン
- G・ゲイ
- B・バイセクシャル
- T・トランスジェンダー
- Q・ウィア、またはクエスチョニング

## 減災対策

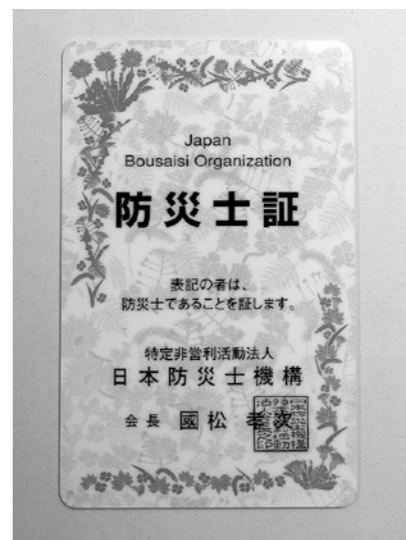
### 防災士資格取得をアピールしては

防災教育をすすめることは重要 危機管理課長

**問** 防災士の勉強をすることが自助・共助に役立つ減災につながると考える。また、中学生・高校生が防災士になることで集落が活気づくのではないかと思う。  
資格取得を積極的にアピールしてはどうか。

**谷岡危機管理課長** 成長し社会人になり、親となっていく世代に防災教育を進めることは重要なことである。

中学生・高校生など若い世代が資格取得できることを町民に知らせよう、啓発の検討をしていきたい。



本町では15人が取得

### ローリングストック

**問** 備蓄方法の一つとしてローリングストックがある。やり方など広報で啓発・推進する考えは。

**啓発を継続**  
**谷岡危機管理課長** 備蓄は広報などで継続して啓発している。

公的備蓄は多額の費用や保管場所が必要で、消費期限に伴うロスも発生する。個人が平常時からローリングストックをすれば課題解決にもつながると考える。  
ローリングストックのやり方など備蓄に関する啓発は繰り返し続けていきたい。

## 小人数集落の飲料水確保

### 材料費などのさらなる援助は

維持管理などに補助金



水源・ろ過池の清掃は重労働

### 環境水道課長

**箭野環境水道課長** 小規模水道施設の維持管理に関する補助金の支援を行っている。

これは、水源・ろ過池などの施設機能を維持するために行う作業を、集落以外の者に委託した場合にかかる費用の8割を補助するものである。受益戸数が4戸未満の場合、世帯の負担が割高になるので、9割補助となっている。

### 補助の内容は

**問** 配管などが、劣化や災害で修理が必要となるとき補助の内容は。

**箭野環境水道課長** 利用する場合は、町指定の給水装置工事業者に工事を依頼し、その後、事業者を介して、給水工事施工許可申請書を提出し、近くの水道本管に接続して利用するが、接続に係る工事費は自己負担となる。

### 配管の布設替え

**箭野環境水道課長** 経年劣化や損傷による配管の布設替えには、部落水道施設補助金がある。

この補助は、地域で修繕が困難なとき、業者に工事を依頼する場合は費用の6割以内で補助をする制度であるが、事前の申請が必要である。

### 手続きは

**問** 地区において簡易水道が整備されたとき、加入しなかった人がいたが、今後この簡易水道を利用するときは、どのような手続きが必要か。

申請書を提出

## 福祉支援

### 家庭ごみ戸別収集を

制度を十分研究したい 環境水道課長

**問** 家庭ごみを集積所まで持ち出すことが困難な高齢者や障害者などの世帯を対象に、戸別に収集する事業を行っている町がある。本町でも実施できないか。

**箭野環境水道課長** ごみ出しは、ステーションの位置変更や増設をして、住民サービス向上に努めてきたが、高齢化に伴い新たな問題が生じている。制度内容など研究をしたいと考えている。



ごみ出しは大変だ



小田 壯一 議員

**問** デジタルサービスを推進するためには、基盤の一つであるスマホが普及し、市民がその機能を活用できることが重要と考えるが、対応は。

開催したい

**井上総務課長** スマートフォンは、デジタルサービスの活用ツールとして非常に有効と考えている。本町では、地域おこし協力隊などが県の「スマートフォン活用サポート養成事業」で講座を受講して活動している。

**スマホ相談会を継続していくべきでは**

今後は、ミニデイサービス開催地区や、あつたかふれあいセンターのサテライト地区など、山間部でもサポート会を開催したいと考えている。

## デジタルサービスの推進

### スマホ機能利活用の取り組みが必要では

講座を受講し活動している 総務課長



スマホ相談会

## 図書館

### 協議会を設置すべきでは

6年度に設置 教育次長



身近な図書館に

購入は、おおむね月1回の発注を心がけている。

導入時期は

**問** 本の森図書館に設置する書籍検索端末の導入時期は。

6月末までに

**大原教育次長** 現在、パソコンの納品待ちと検索システムの導入に向けての続きで、6月末までに導入する予定である。

## 情報発信

管理強化が必要では

**問** 観光情報の正確性や更新作業の迅速化に課題を感じるが、ホームページのさらなる管理強化が必要では。

問題を共有し徹底

**國貞企画課長** 正確性や迅速化が課題であると認識しており、問題を共有し、職員に徹底する。

**問** 本森図書館の書籍購入年間予算額、選書方法、購入時期を聞く。

予算額と選書方法は

**大原教育次長** 予算額は、本年度80万円で選書方法は、選書基準にのっとり、リンクエストや新刊情報をもとに選書している。

80万円でおおむね月1回

**大原教育次長** 本年度80万円で選書方法は、選書基準にのっとり、リンクエストや新刊情報をもとに選書している。

## 水源地の渇水対策

### 水確保に手だてを

隣接する配水池から

環境水道課長



山間集落の水源地

**箭野環境水道課長** 渇水時においては、隣接する地域の配水池や別の谷から取水するなどの手だてを考えている。

## 農業行政

計画は

**問** Uターン、Iターンなどの就農もふまえた上で、今ある農業を守っていくために、どのような計画があるか。

農地と農家を守る

**武智産業課長** 今後、遊休農地や耕作放棄地の増加が懸念されるので、調査を進め地権者や耕作者との話し合いの場を設けていきたい。農家を守る手だてとし

## 教育問題

### 教職員の長時間労働をどう考えるか

改善に努める 教育長

では、農業情勢や自然環境の変化と、高齢化や担い手不足もあるので、他産業従事者や、UターンIターンなど地域が必要とする人材を確保、育成する必要があります。新規就農者や担い手に対しては、支援対策の強化や拡充に努め、親身になってサポートをしていきたい。



子どもたちを支える支援

**問** 教職員の長時間労働は、授業研究や子ども指導に時間がとれるよう長時間労働を減らす方法や工夫があると思う。教職員の長時間労働をどう考えるか。

小中学校ともICT（情報通信技術）を活用し、連絡や意見交換ができるようにし、会議時間を短縮している。

**織田教育長** 今後も長時間労働の改善に努める。

**大原教育次長** 教職員の長時間労働は課題がある。教職員本来の業務ができるよう支援員17人を配置している。



上岡 千世子 議員



市原静子 議員

# デジタル推進委員

## 町の認識と対応は

県と連携して取り組んでいく 総務課長

**問** 高齢者や障がい者などデジタルに不慣れな人に対し、スマートフォンの使い方やオンラインでの行政手続きなどを丁寧に教えてくれる「デジタル推進委員」の配置拡充を、政府は2027年度までに5万人に倍増する方針を示している。本町の認識と対応は。

**井上総務課長** デジタル推進委員は、国が行う取り組みとなっている。デジタル推進委員と少し制度は違うが、県の事業としてサポーター育成を行っている。県の実施しているスマートフォン活用サポーターの育成事業を利用して受講者を増やし、不慣れな人へサポートできる活動につなげていきたい。本町でも、養成講座を受けた協力隊員がサポーターとして活動し、大変喜ばれている。今後も県と連携し取り組んでいきたい。



サポートします

# 引きこもり支援

## 町の支援と今後の対応は

時間をかけて寄り添う支援 保健福祉課長

**問** 近年、80代の親が50代の引きこもりの子どもを支える「8050問題」が深刻化しているが、当事者は苦しい胸の内を明けせない人が多い。引きこもる期間が長期化し高齢化が進めば親の負担も重くなり、生活も困窮する。町の支援と今後の対応は。

**西森保健福祉課長** 高齢化が進むなか、介護の現場において「8050問題」に直面する機会が多く、これまで10件以上対応し、現在も数件継続している。今後の対応は、それぞれ異なる経緯や事情を抱え、孤独を感じている人もいるので時間をかけて

寄り添う支援が必要と考える。

また、家族や地域の皆さんから気軽に相談ができるよう、啓発活動など行っていく。

# 高齢運転者標識

思いやり運転の啓発を

**問** 高齢運転者標識「もみじマーク」がある。栃木県日光市は地元キャラクターを使い、独自のマークを作成し、高齢者が運転する車両であることを周囲に示し人気だ。本町は、「よこジロー」を使い、親しみを持ってもらえるような、思いやり運転の啓発をする標識を作っては。

**小田町長** 日光市の日光仮面マークは、作られて5年経過している。その後の状況も調べて検討したいと思う。



わがまちの「よこジロー」

# 広域議会

第2回定例会が、5月31日に開かれ、4年度一般会計繰越報告1件、5年度特別会計補正予算1件、売買契約1件を、全会一致で可決しました。

# 組合長報告

現在のところ捜査に進展はない。

# 新型コロナ関連

新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症に変更されたが、重症化リスクの高い高齢者福祉施設、障害者支援施設においては、引き続き感染対策を徹底し業務を行う。

# 湖水園のトイレ・浴室改修工事

4月27日に湖水園のトイレ・浴室改修工事の入札を行い、株式会社響建設が落札し、4501万2千円で契約した。また、開設当初から35年経過した空調設備、照明器具や非常用発電機についても、改修するための設計業務入札を予定している。

# 特養・養護の決算見込み

特別養護老人ホーム、養護老人ホームの令和4年度決算において、特養で7000万円、養護で1800万円の赤字決算となる見込みである。特養では、待機者数の減少、入所者の高齢化等による入院日数の増加等、養護では、措置の必要な方が減少し、定員割れで運営していることが原因となっている。

# 職員採用試験

6年4月採用予定で、行政職1人、介護職等3人を募集する。

# 繰越承認

《全員賛成・承認》  
本署水槽付ポンプ自動車更新費、5965万9千円を5年度に繰り越したので報告する。

# 5年度補正予算

会計名	補正額	総額
特別会計 養護老人ホーム	184万円	1億784万円

《賛成・全員》

# 売買契約の締結

高吾北清掃センター 指定ゴミ袋  
契約の方法  
指名競争入札  
契約金額  
666万6千円  
契約相手  
高知市  
村上産業(株)高知支店  
支店長 濱田裕之  
《賛成・全員》

# 議会報告・懇談会を開催します

日時：令和5年9月15日（金）午後7時から  
場所：越知町基幹集落センター 大ホール  
内容：議会報告：豪雪対応について

懇談会テーマ：少子高齢化・空き家問題 など  
町議会、町政へのご意見など、お聞かせください

◆お問い合わせ等は議会事務局までお願いします  
TEL 0889-26-1112 FAX 0889-26-0600  
◆ご意見ご要望などは、メールでもお受けします  
E-mail : gikai@town.ochi.lg.jp

# 広域議会

# 議会報告・懇談会



議会です  
こんにちは

# Active Woman ⑩

136号から活発な女性を紹介しています。  
今回は、獣医師・高橋聡子さんにお話を伺いました。



## 牛の診療がメイン

牧場に往診して、調子の悪い牛の治療をします。体温測定や、聴診、直腸検査、採血などで診断します。また、難産助産や手術もします。牛にとっては嫌なことではないので、立ち向かってくる牛もいます。気がついたらアザが…なんてことも。

## 獣医になったのは

小学校6年生のとき「パンダが飼いたい」と将来の夢を書いたら先生が「それやったら獣医さんになったら飼えるで」…。それを頑なに信じ、今があります。

議会を傍聴しませんか  
6月定例会の傍聴者は延べ10人でした。次の定例会は9月8日開会の予定です。大勢の傍聴をお待ちしています。

## 趣味

マーダルやスチールパンの演奏。また、越知町国際交流協会芸能部でのフラダンスや扇の舞などの活動をしています。



たかはし 聡子さん  
高橋 聡子さん  
(1区)

## 獣医になりたい小学生へ

興味のあることは一生懸命やって！基礎学力は絶対に必要なので、国語・算数・理科はきっちりやりましょう。

## 編集後記

物価高騰やロシアのウクライナ侵攻の収束が見えない中、3月25日から「らんまん」によるにぎわいを感じられ、ほっとしています。

6月議会では、中学生や住民の皆さんの傍聴もあり、緊張とともに張り合いのある一般質問となりました。

未来を担う中学生にとっては、町長の方針を聞くことができ、よい経験となったのではないかと思います。

これからも議会広報の充実を図り、皆さんに読んでいただけるような紙面作りに励んでいきます。

《上岡》

編集・発行責任者

議長 高橋 丈一

議会広報常任委員会

委員長 野久美

副委員長 下安志

委員 小田 範博

委員 上岡 千世子

委員 小田 壮一

※分かりやすい紙面に心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。